

2014年3月4日
株式会社日立製作所

デンマークにビッグデータラボを設立 持続的な社会やより快適な社会の実現に向けた新サービスを創出

株式会社日立製作所(執行役社長:中西 宏明/以下、日立)は、ビッグデータを活用し、持続的な社会やより快適な社会の実現に向けた新たな情報サービスを創出するため、2014年9月末までに、デンマーク王国(以下、デンマーク)に「デンマークビッグデータラボ」を設立します。

デンマークは、カーボンニュートラル国家の実現をめざし、「環境・エネルギー」「トランスポート」などの分野で、高い目標を掲げた取り組みを進めているほか、「ヘルスケア」分野では、2013年から最先端医療施設を建設する「スーパーホスピタル構想」を推進しています。首都であるコペンハーゲン市は、米国のビジネス誌「Fast Company」による欧州スマートシティランキングにおいて第1位*となったほか、国際連合の世界幸福度報告書 2013 の幸福度ランキングでデンマークが第1位となるなど、その取り組みは高く評価されています。

また、デンマークでは、国家的な目標や課題をテーマとした産官学連携やユーザー参加型の実証(ユーザードリブンイノベーション)、オープンデータ利用環境の整備など、ビッグデータ利活用に関わる先進的な取り組みを進めています。

一方、日立は、社会イノベーション事業をグローバルに展開しており、デンマークでは特に、ストレージソリューションやコンサルティングなどの情報・通信システム事業を中心に事業を展開してきました。また、ビッグデータ利活用分野での取り組みも加速しており、2013年4月には米国、同年6月には英国でビッグデータラボを開設しています。

今回設立するデンマークビッグデータラボは、日立ヨーロッパ社の研究開発組織であるヨーロッパ R&D センタの中に位置づけられ、デンマークで事業を展開する日立コンサルティング社とも連携し、デンマークの主要都市での産官学イニシアティブや現地機関とのユーザー参加型の協働実証への参加等を通じて、新たなサービス・コンセプトの構築やビジネスモデルの策定に取り組む予定です。具体的に取り組む分野としては、デンマーク政府が重要なテーマに挙げている「環境・エネルギー」「トランスポート」「ヘルスケア」から着手する計画です。

日立は、デンマークビッグデータラボにおける取り組みを通じて、デンマーク社会のさらなる発展に貢献するとともに、同様の課題を抱える世界中の国・地域への展開を図っていきます。

*出典:Fast Company 誌ウェブ版 FastCoExist.com「The 10 Smartest Cities In Europe」
<http://www.fastcoexist.com/3024721/the-10-smartest-cities-in-europe>

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社日立製作所 情報・通信システム社

経営戦略室 [担当:児玉、竹中]

〒140-8572 東京都品川区南大井六丁目 27 番 18 号 日立大森第二別館

TEL:03-5471-2786 (ダイヤルイン)

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
